

青雲の志、甲子園へ翔ける

横手高
57年ぶりの栄冠



▶甲子園出場を決め、喜ぶ横手高校の選手たち
(21日、秋田市こまちスタジアム)

▽秋田大会決勝

大曲工	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
横 手	1	2	0	0	2	2	0	0	×	0	0	7

第108回全国高等学校野球選手権秋田大会の決勝戦が7月21日に秋田市のこまちスタジアムで行われた。

蒸し暑い天候の中、横手高校と大曲工業高校の野球部員は持てる力を出し尽くし、白熱した試合を展開した。

先発した横手のエースは、低めを丁寧に突く投球で大曲工業打線を封じ、12奪三振で完投した。

打線も初回から限られた好機を確実に生かし、大曲工業の継投を攻略した。

4回表に守備の乱れから1点を失ったものの、その後は守備陣が踏ん張り、追加点を許さなかった。

投打のかみ合った横手は、57年ぶりに出場35チームの頂点に立ち、

8月5日に兵庫県西宮市の阪神甲子園球場で開幕する全国大会に出場を決めた。

試合後、母校へ戻った選手たちは、生徒や保護者らの温かい出迎えを受け、晴れやかな表情で優勝を報告した。



この歴史的な快挙に沸く、横手の喜びと興奮を少しでも早く皆様にお届けしたく、号外を発行しました！横手が一つになって応援するこの熱い空気を感じてください！

第108回全国高等学校野球選手権秋田大会
結果

